

ひかり 議会だより

No.26

2016.7.15

発行編集：日之影町議会報編集委員会

「諸和久のカツラの木」 【幹周18.0m、標高35m、樹齢380年(推定)】

平成28年度	一般会計補正予算(第1号)	P2
平成28年度	一般会計補正予算(第1号)投資的事業・特別会計補正予算	P3
平成28年度	一般会計・特別会計専決処分・条例改正等	P4
一般質問		P5~P6
意見書採択	議会のうごき	P7

6月定例議会

第2回定例会は、6月3日に開会し、所管事項調査報告・行政報告2件・報告1件・承認10件・議案5件・意見採択1件・議長発議2件は原案のとおり可決しました。
一般質問には3名が登壇し、町長に質問、6月14日に閉会しました。

■平成28年度 一般会計補正予算(第1号)■

歳入歳出補正 2億4,936万円
補正後の総額 48億3,936万円

今回の補正は、職員の人事異動に伴う人件費の補正、地方創生加速化交付金事業への移行に伴う補正、ふるさと応援寄附金関係事業、臨時福祉給付金事業、温泉駅浴槽等改修事業及び地震災害復旧事業に伴う補正が主なものです。

歳入の主なもの

国庫支出金 (公共土木施設災害復旧費負担金等)	1億152万円 追加
県支出金 (農地災害復旧費補助金等)	280万円 追加
寄付金 (ふるさと応援寄附金)	1,000万円 追加
繰入金 (財政調整基金繰入金)	3,000万円 追加
諸収入 (コミュニティ助成事業)	230万円 追加
町債 (観光施設整備事業債等)	1億250万円 追加

歳出の主なもの

総務費 (人件費、民間賃貸住宅建設促進事業補助金及び本庁舎の耐震調査委託事業)	1,438万円 追加
民生費 (人件費、臨時福祉給付金事業等)	741万円 追加
衛生費 (人件費)	△851万円 減額
農林水産業費 (人件費等)	192万円 追加
商工費 (人件費、観光施設整備事業等)	4,992万円 追加
教育費 (人件費、学校施設の修繕)	371万円 追加
災害復旧費 (熊本地震に伴う土木施設災害復旧及び日之影中学校災害復旧費等)	1億6,846万円 追加
諸支出金 (日之影町ふるさと応援基金)	1,000万円 追加



木質バイオマスボイラー室 (温泉駅)



熊本地震に伴う災害箇所調査

■平成28年度 一般会計補正予算(第1号)における主な投資的事業■

【普通建設事業】

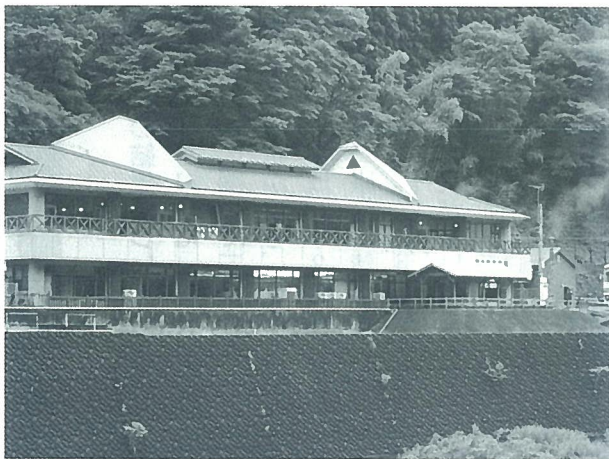
(単位:千円)

所属課	新規	事業名	事業の内容	補正額
地域振興課	○	日之影温泉駅改修事業	温泉浴槽改修事業(設計監理委託・工事請負)	53,000
			源泉ポンプ改修事業	6,000
		観光施設整備事業	登山道整備事業 ※地方創生加速化交付金事業移行に伴う減	△3,000
建設課		自然災害防止事業	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業補助金《9件》	4,300
教育委員会		学校施設改修事業	宮水小学校校舎屋根雨漏修繕	1,899
			日之影小学校体育館外壁改修	659
			日之影中学校体育館(照明・バスケットゴール)修繕	1,392
			日之影中学校水道配管修繕	627

【災害復旧事業】

(単位:千円)

所属課	新規	事業名	事業の内容	補正額
建設課		農業施設災害復旧事業	現年発生農業施設災害復旧事業	2,100
		農地災害復旧事業	現年発生農地災害復旧事業	3,560
		土木災害復旧事業	現年発生土木災害復旧事業	131,300
教育委員会	○	学校施設災害復旧事業	現年発生公立学校施設災害復旧事業	31,500
			中学校体育館災害復旧事業(設計監理委託・工事請負)	26,000
			中学校校庭排水溝・舗装復旧事業 渡り廊下棟復旧事業	5,500



8月末から改修事業のため休業となる温泉駅



中学校体育館の地震災害調査

■平成28年度 特別会計補正予算(第1号)■

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険事業特別会計 (人件費及びシステム改修に伴う補正が主なもの)	△347万円 減額	7億9,638万円
介護保険特別会計 (人事異動に伴う人件費の補正が主なもの)	168万円 追加	6億6,624万円

■ 専決処分 (平成27年度補正) ■

会計名	補正額	総額	主なもの
一般会計	2,500万円 追加	51億4,438万円	地方消費税交付金、他
病院事業会計	△1,544万円 減額	6億3,656万円	事業収益及び費用等減額
国民健康保険特別会計	45万円 追加	8億6,731万円	保険給付費の確定
簡易水道特別会計	△977万円 減額	2億5,314万円	維持修繕費の減額
奨学資金特別会計	△27万円 減額	762万円	貸付金収入・積立金の減額
介護保険特別会計	△434万円 減額	6億7,555万円	保険給付費・地域支援事業費の確定
後期高齢者特別会計	△20万円 減額	5,468万円	広域連合納付金の確定

専決処分

■町税条例等の一部を改正する条例

- ・法人町民税法人割税率の改正。
- ・軽自動車税関係、特定再生可能エネルギー発電設備関係の規定等法改正。

■国民健康保険条例の一部を改正する条例 (中間所得層の負担軽減)

- ・課税限度額を現行の52万円を54万円に引き上げ。
- ・後期高齢者支援金課税限度額を現行の17万円を19万円に引き上げ。
- ・5割軽減対策世帯の軽減判定所得額を現行の26万円を26万5千円に引き上げ。
- ・2割軽減対象世帯の軽減判定所得額を現行の47万円を48万円に引き上げ。

■西臼杵行政不服審査会共同設置規約の制定について

- ・行政不服審査法の全部改正に伴い、西臼杵三町及び西臼杵広域行政事務組合が共同設置する、行政不服審査会が平成28年4月1日から運用開始に伴うもの。

行政報告

①民事訴訟の結果について
平成27年2月21日に「もくみ」に関する借入金との関係で三町に対し、損失補償の訴状が届き、合計7回の裁判を行い、平成28年2月26日に最終審査があり「原告の請求をいづれも棄却する」「訴訟費用は原告の負担とする」の判決が言い渡されました。

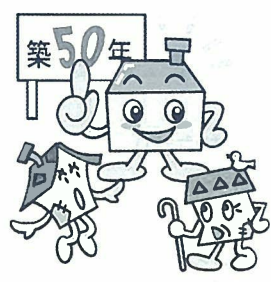
②町内の小中学校の学校評価並びに教育委員会の事務事業の自己点検・評価について
この結果を保護者をはじめ、町民の皆様公表し、学校教育の充実及び教育委員会事業の効率化に努めてまいります。

③一般会計繰越明許費、繰越計算書について
平成27年度からの繰り越し事業は、「セキユリティー強化対策事業」「子どものための教育、保育事業」「八戸地区排水事業、道路整備事業」「道路整備交付金事業」が主なもので繰越額は2億1,952万円です。

議決案件

■日之影町空家等対策の推進に関する条例の制定
平成27年5月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行され本町においても町民の良好な環境の保全、安全で安心な地域社会の実現を目指し、移住の推進と空家の有効活用の促進を図る事から本条例を制定するもの。

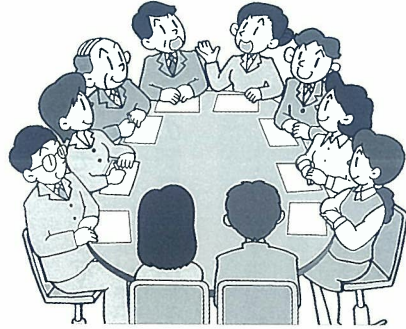
■特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
鳥獣被害防止特措法に基づき、本町の有害鳥獣の捕獲を実施している隊員の任命、又は指名をするに当たり、隊員の報酬を条例で定める必要があることから、条例の整備をするもの。



一般質問

「本町の男女共同参画の推進状況は」

飯干 静香



「男女共同参画社会基本法」は平成11年に制定され、27年の月日が経過して今日に至っている。毎年6月23日から29日は「男女共同参画週間」。今年度のキャッチフレーズは「意識カイク・男女サンカク・社会ヘンカク」に伴うことから次のことを問う。

問 各審議委員会等の女性の割合は。

町長 「審議会」等の数は13「委員会」等の総数は1336名
うち女性委員数は17名

問 女性をもっと社会進出できる体制づくりは。

町長 町内の女性グループや団体・各自治公民館・教育委員会等と連携をはかり、「町民のつどい」等を開催し、意識の啓発

・社会づくりに努めている。

問 課長級以上の女性管理職は。

町長 課長相当職は14名女性管理職は0名

問 管理職にふさわしい人材を育てる環境づくりとチャンスを与えてほしい。

町長 近い将来、女性管理職が誕生することに努力し期待もしている。

問 自治公民館長会における女性会長は。

町長 40公民館中 女性会長は1名。

問 女性が自ら手を上げる方はいないと思う。女性会長または女性議員を育てる

うえからも、地域の協力と理解が求められると思うが。

町長 自治公民館は自主的に運営しているものだが、意識づくりや環境づくりを進めてまいる所存である。

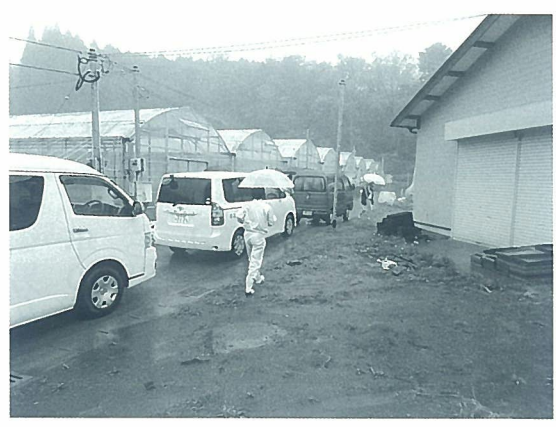
問 条例の制定と計画策定状況は。

町長 「基本的な計画」を定めるようになっているが、条例はないものの、平成14年から平成24年3月までの10年間「女性も男性もその人らしく生活できる住みよい町を目指して」として「日之影町男女共同参画プラン」を策定している。

4年経過していることから、県の第3次計画を勘案しながら、町民の意識調査も踏まえ「第2次基本計画策定」の作業を進めていく。
併せて条例制定に向けての取り組みも進めていく。

「農林業の振興策について」

河野 學



横迫のハウス団地

町長 栽培技術の指導については、専門的な知識・経験が必要とされているので、技術指導専門職として配置いただいているＪＡ高千穂地区農産指導課、西臼杵支庁農業普及課の職員に引き続き指導いただくのが賢明であると考えます。

問 ハウス団地においては、広く町内外から入植者を公募してはどうか。更に空家等を利用して町内に永住の取り組みは出来なにか問う。

町長 そのような人がいるならば、喜ばしい限りで、新規就農給付金などの制度を利用して対応したい。

問 トルコキキョウにおいては、郡内に指導員がいない。意欲のある若い人を先進地に研修に出してはどうか問う。

町長 そういう希望者がいるならば、制度等考えていきたい。

問 栽培技術等の支援体制（指導員）について問う。

町長 人工ほた場においては、これらの施設も利用状況は良好であるが、横迫ハウス団地については、現在欠員となっている。1名の参加者を得るのよう確保するが大きな課題である。

「熊本地震を教訓に、本町の危機管理体制について」

甲斐睦彦



出発前にオリエンテーションを受けるボランティアの人達、現地まで県が用意してくれた車両で移動します。「ベースキャンプ日之影」にて

問 「防災計画」の見直しと本町独自の「危機管理体制」を構築する必要があるのではないかと問う。

町長 防災計画の策定については今年度計画している。災害対策基本法に基づき国の防災基本計画・県の地域防災計画と今後想定される「南海トラフ地震」を始め、本町の自然条件・社会条件と過去の全国で発生した災害状況・復興状況を検証して防災計画を策定する。

問 災害時「要援護者等」への配慮について問う。

町長 民生・児童委員、社協、保健センター、町民課、消防団等の協力で対象者の把握が必要と考えている。平成二十八年度に要援護者管理システムを導入し、情報の一元化を図る。

問 「福祉避難所」について問う。

町長 町立病院周辺の公的施設（支援ハウス・保健センター・町民センター）を優先的に配置する。

意見書

■青少年健全育成基本法の制定を求める意見書

今日の我が国の相次ぐ少年の凶悪事件等に見られるように、青少年の荒廃は深刻な事態に直面している。

この社会の現状を見る時、青少年の荒廃は、我々大人が「青少年を守り、支援し、時に戒める」という義務を果たさなかつたゆえの結果と言わざるを得ない。

これらの問題に対しては、県も「青少年健全育成条例」を以て対処し、一定の効果は上げてきているものの、限界性が指摘されていることから、より以上の基本理念や方針を明確にする上からも、一貫性のある包括的、体系的な法整備の制定が必要なため、国会及び政府に「青少年健全育成基本法の制定」を強く求めていくものである。

議会のうごき

(平成28年4月～平成28年7月)

4月19日(火) 町商工会青年部通常総会 (くりの木)	19日(木) 町商工会通常総会 (活性化センター)	14日(火) 第2回定例会本会議 (閉会)
20日(水) 郡議長会県庁あいさつ (宮崎)	20日(金) 各種協議会・期成会総会 (延岡)	15日(水) 九州中央自動車道建設促進期成会日之影支部・道づくりを考える女性の会合同総会 (くりの木)
22日(金) 郡議長会管内あいさつ (高千穂)	24日(火) 議会運営委員会・全員協議会	20日(月) 議会報編集委員会
25日(月) 九州中央自動車道建設促進沿線議会期成会理事會 (延岡)	27日(金) 高齢者大学・高齢者教室入学式 (福祉館)	25日(土) 延岡地区日之影町人会総会 (延岡)
27日(水) 高千穂地区農業協同組合通常総代会(高千穂) 議会運営委員会・全員協議会	30日(月) 町村議会議長・副議長研修会 (東京・31日) 県選出国会議員との意見交換会 (東京)	27日(月) 県道宇納間日之影線整備促進期成同盟会総会 (北郷)
28日(木) 西臼杵地区広域農道開通式 (深角・岩戸間) ルフ大会 (平底)	6月1日(水) 農業者年金受給者協議会総会 (福祉館)	29日(水) 西臼杵広域行政事務組合臨時議会 (高千穂)
5月2日(月) 日之影町グラウンド・ゴルフ大会 (平底) 総務文教・経済建設常任委員会所管事務調査 (町内)	3日(金) 第2回定例会本会議 (開会)	7月1日(金) 日之影宇目線整備促進期成同盟会総会 (佐伯市)
11日(水) 総務文教・経済建設常任委員会所管事務調査 (町内)	10日(金) 第2回定例会本会議 (研修館)	
13日(金) 郡林活協議会総会・研修会 (高千穂)		
14日(土) あゆみの会総会 (温泉駅)		
18日(水) 公民館連絡協議会総会 (福祉館)		



議会にご案内を頂き
ありがとうございます。

- ・ 深角神社春の大祭
- ・ 興地集落春祭り
- ・ 新畑集落春祭り
- ・ 鹿川春まつり
- ・ 楠原集落荒神祭り
- ・ 一の水集落祭
- ・ 恋和神チャリティーコンサート

議会傍聴のご案内

次回の定例会は9月です。議会に対するご意見・ご要望等お聞かせ下さい。皆様の傍聴を心からお待ちしております。

【問い合わせ】議会事務局
TEL 87-3908



西臼杵郡森林林業活性化協議会総会及び講演



薄切畑治山ダム (田原)

■期日

平成28年5月13日

■高千穂役場会議室

総会及び講演

■出席者

河野學林括委員長他3名

■現地視察

・Mスターコンテナ苗生産

(高千穂町丸尾野)

・西臼杵産材を利用した薄切

畑治山ダム

(高千穂町田原)

総務・文教及び済建設常任委員会所管事項調査

■期日

平成28年5月11日

■総務・文教調査場所

・銘木カツラの木

(諸和久)

・日之影中学校地震
災害状況

■経済建設調査場所

・木質バイオマスボ
イラー

(赤石小径木加工場

・温泉駅)

・椀木住宅団地の完
成状況

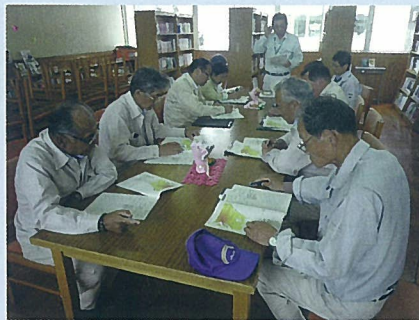
(椀木)

・Mスターコンテナ
苗木の取り組み

(抜屋林業)



椀木団地の入居状況の説明



中学校地震被災状況の説明



稼働が始まったボイラー建物



集積されたボイラー材とカゴ



Mスターコンテナ苗に取り組み抜屋林業



編集後記

夏至を過ぎて、これらが夏本番です。そろそろ蝉の声も聞こえてきそうですが皆様お変わりありませんか？。

暑さに悲鳴をあげている間に、いつの間にか次の季節が巡って来てしまします。もうちよっと季節を楽しめる余裕が持てるといいですね。

さて、6月の定例会も終わり、地方創生交付金も受け、関連事業もスタートを切りました。自分出来る事から、みんなで取り組んで行きましょう。結びに議会傍聴にありがとうございました。

一水輝明

発行責任者

議長 杉本道生

議会報編集委員

委員長 飯干静香

副委員長 甲斐睦彦

委員 河野 學

委員 一水輝明

佐保議員 & 日之影椎茸振興会 村中会長

※ 今回は、村中幸男日之影椎茸振興会長に現在の課題と今後の展望について、佐保議員と対談をしていただきました。村中会長は鹿川在住で68歳、奥様とお母さんの3人暮らし、焼酎と人との会話をこよなく愛され、椎茸駒は毎年6万個以上打たれています。

佐保議員；多忙の中、時間を作って戴きありがとうございます。椎茸は畜産に次ぐ町の基幹産業であり、最盛期には400名近くの生産者がおられたように記憶しているが現在の会員数は何名位ですか？

村中会長；現在は129名と成ってます。

佐保議員；4年前から大幅な価格の下落でありました、しかし昨年から今年にかけて価格の上昇がみられるが生産者の反応をどう見られますか？

村中会長；東日本震災による風評被害などで一時期は2,100円台まで下落しました。しかし消費拡大運動などで今年は4,800円代まで回復をしてきて生産者の意欲が高まってきているのは間違いないと思います。

佐保議員；町内各地で鹿・猪の被害が出ている。キノコ自体の食害、伐採後の萌芽の食害等、再生に問題が発生している事について伺います。

村中会長；実際に私も8,000本の被害を受けました。気力がなくなるのが現状ですね。網は張っていても、2mの高さは有に超えてしまう。毎日見回る事が有効策と思うのですが、現実には難しいですね。

佐保議員；生産者の高齢化に加え、後継者問題・課題は多いと思われるが、会長の見解をお聞かせ下さい。

村中会長；地域によっては増えたところもありますが、専門家は減っています。しかし今後、人口ほた場や雨よけハウスの拡充により安定した生産や椎茸選別（共選を含め）による品質向上への意識を更に高めれば価格も回復傾向にありますので生産者は増えると思います。

佐保議員；最後に町の椎茸産業が発展していくためにはJAはもとより行政に望む事がありますか？

村中会長；平成28年度は施設整備事業・種駒と原木に対する経費の補助等有り難く思っております。乾燥機や選別機の導入更に作業道の開設には個人には限界があります。毎年、補助申請を行っていますが一概に即導入と言う訳にはいかず、会員の要望に早期の対応を願います。

佐保議員；議会も一丸と成って頑張ります。

約20万個の原木が並ぶ
人口ほた場にて。

村中幸夫会長

